

目標は『豊かな楽しい人生』を送る』こと

学生、社会人問わず2通りの人がいます。『楽しく生きている人』と『楽しめずに生きている人』です。それを分ける理由の1つが、「他人より何かができる」すなわち「自分に自信を持っている」か否かでしょう。例えば、足が速い人は体育祭が楽しみです。そうでない人は他人とかけっこはしたくありません。それならば「足が速くなろう」という発想、まずは、「できる」を獲得することです。

「できる」がなければ、それは若い学生のココロをもむしばみはじめます。例えば、「将来何になりたいか？」に対して、「特に何も・・・」と答えることになってしまいます。将来への希望や目標もないまま世の中に出て、本意ではない仕事や生活を送ってしまうことになってしまいます。

「できる」があれば、得意になればココロが変わります。将来さえも楽しみにになります。例えば、英語が「できる」人は、英語に携わる仕事に就きたい、ピアノができる人は音楽教諭や幼稚園教諭を目指したりします。

「できる」があれば、さらに大きな目標が発生することもあり、様々な夢も誕生します。

「できる」があれば、学校の授業や学校生活もその楽しさや質が向上します。

つまり、「できる」がある。それは世界が変わることを意味します。

きやま塾では、受講生ひとりひとりが、「できる」を獲得し自覚し、志望校に合格し、さらに恒久的に『楽しい人生をおくる』ことを目標に学習指導を提供致します。

勉強することは非常に多大な恩恵をもっています。

例えば、「将来(人生・高校)の選択肢が増える」「自分に合った仕事、生活を獲得することができる」「将来的に楽な仕事をする事ができる」「視野が広がる」「忍耐力がつく」「自己肯定感が上がる」「様々な仕組みを理解できる」「常識として必要なときがある」「未来(周り・社会)の変化に対応できる」「収入が高くなる」「スキルを習得できる」「浪費者ではなくクリエイターになる」「スマホでなくPCを使用しクリエイトする側になる」「問題の処理能力が増す」「人類の英知を身に着けられる」「頑張れば報われることを知る」「絶対減らない普遍の財産を獲得する」「現実を直視できる」「貯金や貯蓄ができる」「学歴により昇級ができることある」「大人になるとカッコイイと思われる」「出身校で判断されることがある」、そして、国立がん研究センターにより「学歴によるガン罹患率の違い」も発表されています。•etc・・・

高校入試はその制度や難易度は、時代により変化してきましたが、勉強することの恩恵は変わることはありません。

きやま塾では、その「勉強することによる多大な恩恵」を、高校入試を題材にして享受できるように「勉強を教えること」に注力し提供いたします。